

幹本申第4号「盛岡新幹線車両センター業務の一部委託について」団体交渉を行う!! ①

1. 交番検査10名体制でのトライアルを複数回行い、発生した課題に対して必要な処置を講じること。

会社回答「体制変更に向けて引き続き検討を行い、準備を進めていく考えである」

会社	1/21 にトライアルを行い、大きな問題は発生しなかったが、細かいチューンナップは必要との報告は受けている。
組合	現場からは作業量が多かった場合にどうなるのかという不安の声が出ている。軸探4号機を使用していないので、すべての車軸探傷機を使用して問題がないか、再度トライアルを行うべきでないか。
会社	臨時修繕についてどう評価するかは難しい。トライアルは変更が発生する部分を中心に確認を行った。標準的な作業量でダイヤに収まるのかを確認している。作業量が多かった場合など、すべての事柄については確認できない。4号機は探傷に時間が掛かるかもしれないが、その確認のためにトライアルを行うことは考えていない。職場から「再度トライアルを行うべき」との声があったとは聞いていない。
組合	現場の不安に対してどうするのか。
会社	トライアルを行うこと自体は否定しない。箇所の中で相談して欲しい。
組合	機械担当の業務が逼迫しており、本来のダイヤより遅い時間に車両管理端末の入力を行っている。そのためグループ会社の工事完了入力と輻湊し、端末が足りなくなる。車両管理端末の増設は可能か。
会社	増設は難しいと考えている。
組合	軸探4号機は不具合が多い状態である。老朽取替の優先順位を上げて対応して欲しい。
会社	設備の修繕については、これまで通り状況を見ながら対応していく。

トライアルの実施について、職場で議論していくことを確認！

2. 分割併合装置検査を運転台⑩担当から電気⑩担当へ変更すること

会社回答「担当する業務については、業務内容を勘案し適切に指定する考えである」

組合	トライアルでは電気⑩が検査を行ったが、これで決定か。
会社	提案時は運転台⑩が行うとしていたが、社員の声などから電気⑩担当が検査することとした。
組合	現在の電気⑩を担当でき、分併装置の検査が出来ない社員への教育は行うのか。
会社	そのような社員は電気⑩担当に付けない。必要な教育は実施する。

電気⑩担当が分割併合装置検査を行うことを確認！